

山形県鶴岡市

人口 ● 122,347人 (令和2年度国勢調査)

世帯数 ● 45,666世帯 (令和2年度国勢調査)

面積 ● 1,311.5km²

広ぼう ● 東西43.1km / 南北56.4km

気象 ● 年間平均気温13.5℃

年間降水量 2,345.5mm

年間日照時間1,568.2h

(2021年 気象庁データベース)

事業者数 ● 6,079事業所 従業員数53,749人
(令和3年 経済センサス-活動調査)



致道博物館



日本海の夕景

3つの日本遺産 伝統ある食文化など魅力あふれる城下町

自然豊かな鶴岡市には、山(出羽三山)、里(サムライシルク)、海(北前船寄港地)の魅力あふれる全国最多3つの日本遺産、4つの国民保養温泉地があります。

また、鶴岡市の食文化は、数百年にわたり大切に受け継がれ、2014年12月に日本で初めて「ユネスコ食文化創造都市」に認定されました。荘内藩の城下町として、致道博物館など風情ある街並みも特徴的です。



独特の香りや甘み・旨味がある「ただちや豆」



世界一のクラゲ展示種類数・加茂水族館



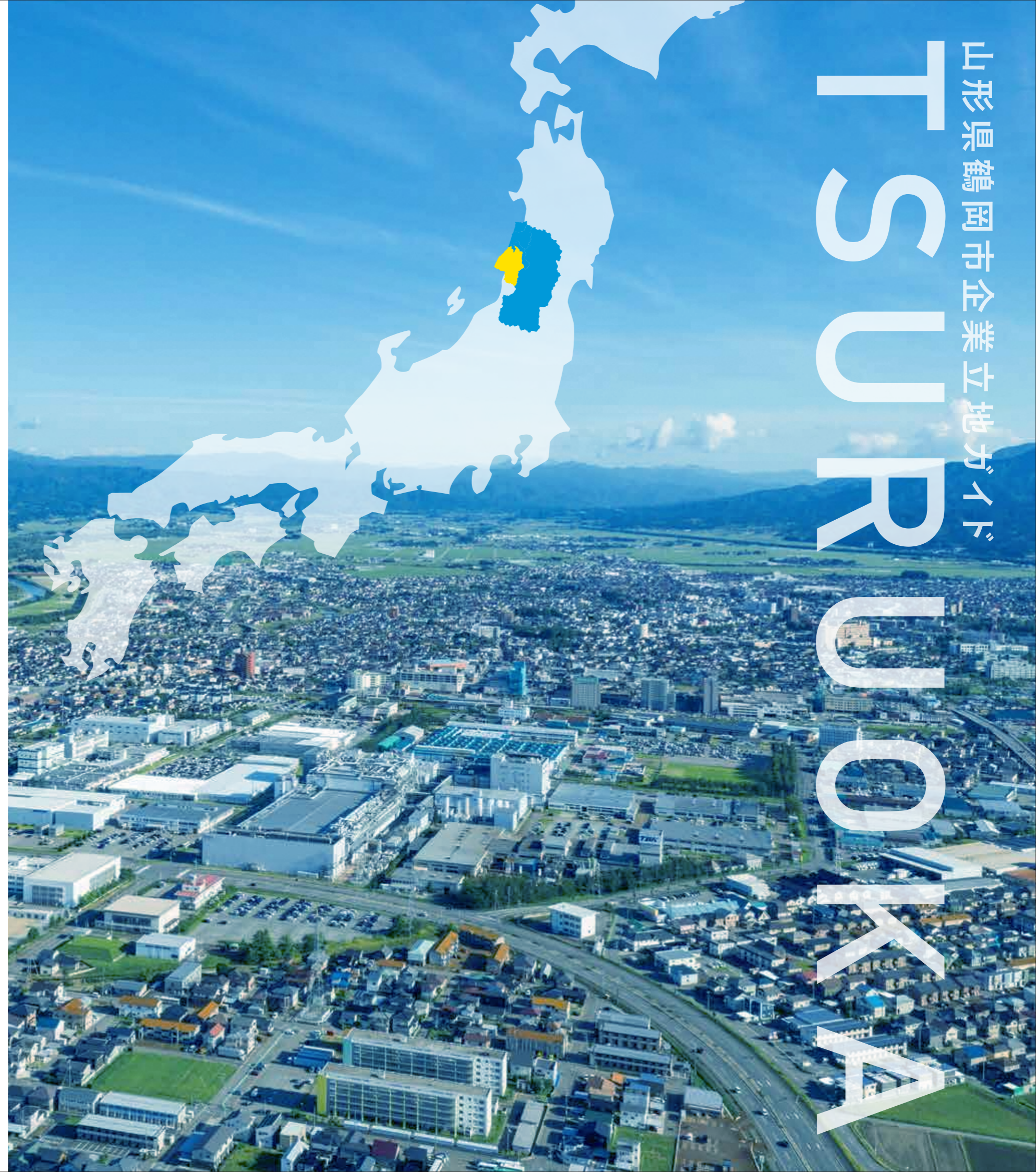
日本遺産・出羽三山 羽黒山伏 秋の峰入



食文化創造都市
鶴岡
City of Gastronomy
TSURUOKA



日本遺産



山形県鶴岡市企業立地ガイド
TSURUOKA

羽田空港から飛行機で

60分

- 鶴岡市最寄りの庄内空港まで、飛行機で60分。首都圏から鶴岡への最短ルートは、1日往復4便。
- 庄内空港から鶴岡市街地まで、車で20分、連絡バスで30分。

東京駅から鉄道で

3.5時間

- JR 鶴岡駅まで、新幹線と特急を乗り継ぎ新潟駅経由で3時間半、山形駅経由で4時間半。

都内から車で

5.5時間

- 鶴岡市街地までのルートは大きく2つ。東北道・山形道ルート、関越道・日本海東北道ルート、どちらを通っても所要時間は約5.5時間。

今後開通予定で輸送コスト低減

今後開通予定で輸送コスト低減
令和8年度供用予定
(遊佐比子～象潟)

市内循環バスは停留所、便数ともに大幅増!

交通機関のご案内

●鉄道で	東京駅	上越新幹線 1時間30分	新潟駅	羽越本線 2時間	鶴岡		
●飛行機で	羽田空港	1時間	庄内空港	20分	鶴岡		
●車で	川口JCT	3時間 東北自動車道	村田JCT	2時間 山形自動車道	鶴岡I.C.		
●車で	練馬I.C.	4時間20分 関越→北陸→日本海東北自動車道	朝日まほろばI.C.	55分 国道7号	あつみ温泉I.C.	20分 日本海東北自動車道	鶴岡西I.C.

大地震の発生 (震度5弱以上)

11回 (1927年以降の累計)

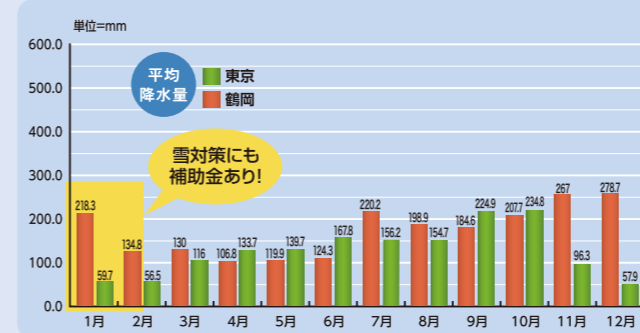
●山形県は、大きな地震が近隣7県中最も少ない県。

台風の接近頻度

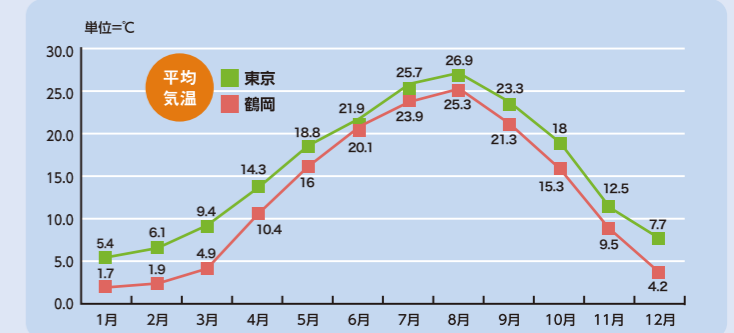
2.8回/年 (2012年～2021年)

●東北地方は、台風の接近が北海道に次いで全国で2番目に少ない地域。

◆平均降水量 (1991年～2020年)



◆平均気温 (1991年～2020年)



近年頻発する局地的豪雨等への対策として、工業団地も含め雨水排水路等を整備し、災害に強い安全安心なまちづくりを推進しています。

製造品出荷額等

4,559億円 (2021年)

出典: 2022年経済構造実態調査

粗付加価値額

2,876億円 (2021年。県内1位)

出典: 2022年経済構造実態調査

企業サポート施策



ニーズを確実にキャッチ!

鶴岡市企業懇談会

本市に進出している企業の本社・関連親会社と鶴岡市・商工会議所・商工会との相互理解を深めるため、首都圏で開催する懇談会です。互いのニーズを掘り起こし共有できる貴重な機会であり、参加企業からも「本社・関連親会社までフォローする細やかな配慮が嬉しい!」という声を多数いただいています。

優遇制度

設備投資固定資産税

1/2相当助成

(01 事業場設置助成金)

資金融資利率

0.7% (変動)

(04 産業立地促進資金)

就職活動

3万円助成

(07 U-Iターン就職活動交通費等支援事業補助)

設備投資に対する支援

01 事業場設置助成金

取得した土地、建物、償却資産に対して課される固定資産税課税相当額の1/2の額を、課税初年度に助成(※固定資産税の課税免除を受けている資産は対象外)



対象要件… 令和4年1月2日から令和5年1月1日の間に実施した工場などの新增設や設備投資で、総額3,000万円以上のもの。(令和5年度交付対象分)

【地域】…鶴岡市内工業団地(ただし、庄内あさひ産業団地は除く)、工業地域及び工業専用地域、工場適地(友江、西目、渡前、常盤木の既存工場)、バイオサイエンスパーク

【業種】…製造業、道路貨物輸送業、倉庫業、こん包業、卸売業等(※製造業以外は、操業開始時に15人を超える新規雇用があること)

02 地域未来投資促進法に基づく支援

県が承認し、国が先進性を確認した地域経済牽引事業を、固定資産税ほか国税、県税の優遇措置等により支援。



対象要件… ①地域の特性・その活用戦略に該当、②高い付加価値の創出、③経済的波及効果の3つを満たしていること。

03 中小企業等経営強化法に基づく先端設備等導入計画

固定資産税の課税特例(1/2 もしくは 1/3)等



対象要件… 中小事業者等(個人、法人)を対象。対象設備は、機械装置、工具、器具備品又は建物附属設備(※建物、構築物は対象外)。投資利益率年平均5%以上が見込まれ、労働生産性が年平均3%以上向上することを認定経営革新等支援機関が確認したもの。

融資

04 産業立地促進資金

本市産業の高度化に資することが期待される企業への運転資金又は設備資金の融資。 融資限度額：20億円

対象要件… 次のいずれかに該当

- ①県内の工業団地等に立地しようとする企業。
- ②県内工業団地等に立地している企業であって増設・増築を行う企業。

融資期間は運転資金15年、設備資金20年。(いずれも据置期間3年以内)

融資利率：0.7% (※)山形県指定金融機関の短期プライムレートの変動幅に合わせて変動。

採用

05 オンライン採用活動支援事業補助

市内の中小企業事業主がオンラインを活用して行う、新規学卒者等正社員向け採用活動の費用を補助。上限額：20万円



対象要件… 対象は主に、(1)ウェブ活用型合同企業説明会に出展するため、説明会主催者に支払う出展料又は(2)その他ウェブサイトを活用した採用活動の強化にかかる経費で市長が特に認めるもの、のいずれか。

※令和5年4月1日から令和6年3月31日までの期間に実施するもの。

※必ず事業着手前に商工課にご相談ください。

06 鶴岡市正社員化促進事業 奨励金事業

市内に在住・勤務する50歳未満の非正規雇用労働者を正社員に転換し、6カ月間継続して雇用した場合に奨励金を支給。



<支給金額>	区分	1人当たり		
		国助成金(キャリアアップ助成金)	市奨励金	
	有期→正規	中 57万円	中 15万円	小 20万円
	無期→正規	中 28.5万円	中 7.5万円	小 10万円

※中…中小企業事業主 小…小規模事業主 ※キャリアアップ助成金については、生産性が認められる場合等に増額あり。

- 対象要件… ①鶴岡市内に雇用保険適用事業所がある中小企業・小規模事業主(者)であること。
②厚生労働省のキャリアアップ助成金(正社員化コース)奨励金が支給決定されていること。
③市税の滞納がないこと。

07 U・Iターン就職活動交通費等支援事業補助

鶴岡市外在住の大学生等が市内の企業等を対象に就職活動するための交通費や宿泊費の半額(最大3万円)を補助。企業による学生への周知により、企業の採用の後押しとする。



- 対象要件… ①交通費：居住地と就職活動の目的地との往復のために利用したバスや飛行機、電車等公共交通機関の料金。(タクシーや自家用車は原則として対象外)
②宿泊費：宿泊施設の宿泊料金が対象。(食事料金は対象外)

その他

08 山形県企業立地促進補助金

土地を除く固定資産取得額に応じ、その5～25%を補助。区分により補助限度額はあるが、最大で50億円。

上乗せ補助

雪対策

消雪設備(補助率100%、上限1,200万円)、除雪設備(補助率50%、上限500万円)等を整備する際の設備取得額を補助。

社員寮

自社の複数の社員が居住するための社員寮の設置に要する経費。(補助率20%、上限1,200万円)

09 ふるさと融資(地域総合整備資金貸付)制度

地域振興に資する民間投資を支援するために、地方公共団体が長期の無利子資金を融資。



10 キャリアアップ助成金

非正規雇用の労働者(有期雇用労働者、短時間労働者、派遣労働者など)の企業内でのキャリアアップを促進するため、正社員化、処遇改善の取組を実施した事業主に対して助成。



11 雇用創出助成金

市外企業が新たに市内に事業所を立地し、市内に住所を有する者を1年以上継続雇用した場合、その人数に応じて一人当たり最大30万円を支給。(3年以内の増加人数への上乗せあり)

12 環境施設の面積率の緩和

工場立地法に基づく一定規模の工場等を、市が指定する場所に立地する場合、必要となる環境施設の面積率を緩和しており、限られた工場敷地を有効活用できる。



13 過疎法に基づく課税免除

藤島地域、朝日地域及び温海地域に限り、500万円以上の取得価額で、法人税、事業税、不動産取得税、固定資産税の免税等。



ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング株式会社

イメージング&センシングテクノロジーを強みとした、イメージセンサーを中心とする各種半導体の開発・生産を行っており、2014年に設立した山形テクノロジーセンター(以下、山形TEC)では、主にスマートフォンのカメラの部分に搭載される「CMOS(シーモス)イメージセンサー」を生産しています。



会社HP

事業場設置助成金を利用し、固定資産税相当額の1/2を受取



山形TEC長
五十嵐 浩さん

技術は日々進歩しており、特に半導体の性能の実現は設備性能に左右されるため、市場の要求に添えていくためには継続的な設備更新が必要です。将来的な技術の動向を見極めながら新たな設備を導入しています。

事業場設置助成金を利用した背景

モバイル領域を中心とした旺盛なCMOSイメージセンサーの需要に応えるため、2015年から製造装置の購入など設備投資をする際に鶴岡市の助成金を活用しました。

工場への投資の際に助成金を活用、製造ラインの増強につながった

助成金の活用により、山形TECの自社設備の割合は当社の中でも最大規模を誇るなど製造ラインの増強につながりました。

今後の展望

拡大を続けるイメージセンサー市場。需要と用途の拡大に伴って市場は増え続けていくことを見据え、新たなテクノロジーに挑戦し、「テクノロジーの力で人に感動を、社会に豊かさをもたらす」ことの実現を目指します。



ソニーグループのイメージセンサーは、金額ベースで51%の世界シェア(22年度実績。ソニー調べ)を占めており、山形TECはその主力工場の一つ。

株式会社 大山機械

第1工場では特殊産業用機械の金属加工、第2工場では産業用精密小型モーター関連部品の製造(切削)、第3工場では産業用精密小型モーター関連部品の製造(ダイカスト加工・粉体焼付塗装)を行っております。



会社HP

産業立地促進資金を活用し、顧客ニーズに応える一貫生産工場を新設



代表取締役
小田 治一さん

今後の取引先や資金面で、事業推進のアドバイスをいただきながら優遇制度を活用したことで、コロナ禍の厳しい時期ではありましたが、新工場設立ができ、更なるステップアップに繋がりました。

優遇制度を利用した背景

2019年に第3工場を新設する際に、低利で融資を受けられる産業立地促進資金を使いました。あわせて、竣工した際に、設備投資等でかなり高額な費用が必要となり事業場設置助成金を活用させていただきました。コロナ禍で先が見えない時期でもあり、経営判断をする上で大きな助けになりました。

優遇制度を活用した成果

産業立地促進資金を知ったことは、工場を新設することで更なるステップアップを行おうと考えるきっかけになりました。また、社内全体に「お客様に必要とされる会社」にするため、品質・納期・コスト面の見直しを積極的に行う意識が高まりました。

今後の展望

「明るい 楽しい おもしろい モノづくり集団」を社風としていきたいです。その為にも社員一人一人が経営理念、経営方針、行動目標を理解し更なる研鑽に努めていきたいと思っております。



第3工場



昭和23年創業当初は地元農業機械部品加工、組立を行っていた。現在は精密機械部品加工、精密小型モーター部品を主力に製造。

高等学校・高等教育機関

高等学校(工業系・産業系)

- 山形県立鶴岡工業高等学校
- 山形県立鶴岡中央高等学校
- 山形県立加茂水産高等学校
- 山形県立庄内農業高等学校
- 学校法人齋藤学園鶴岡東高等学校
- 学校法人羽黒学園羽黒高等学校

鶴岡工業高等専門学校



地域と密着し、社会実装の実現に向け、教育研究を推進する鶴岡高専

所在地：鶴岡市井岡字沢田104



東北公益文科大学 大学院



社会が求める問題「発見」「解決」能力を磨く

所在地：鶴岡市馬場町14-1



山形大学農学部



総合科学としての農学への大きな期待を担う

所在地：鶴岡市若葉町1-23



慶應義塾大学 先端生命科学研究所



第一線の研究者と施設を持つ国内最高峰の研究センター

所在地：鶴岡市馬場町14-1
鶴岡市大宝寺字日本国403-1



キャンパスセンター

山形県立産業技術短期大学校 庄内校



地域産業界の要請に応える高等教育機関

所在地：酒田市京田3丁目57-4



工業・産業系教育機関進路状況(2023年3月卒業生)

	学校名	卒業生数		就職者数			
		卒業生数	就職者数	県内		県外	
大学	山形大学農学部	164	116	28	24.1%	88	75.9%
	山形大学農学部大学院	33	25	5	20.0%	20	80.0%
高専	鶴岡工業高等専門学校(専攻科生含む)	169	109	29	26.6%	80	73.4%
高校	県立鶴岡工業高等学校	161	118	82	69.5%	36	30.5%
	県立鶴岡中央高等学校(うち総合学科)	117	46	38	82.6%	8	17.4%
	県立加茂水産高等学校	23	16	6	7.5%	10	62.5%
	県立庄内農業高等学校	49	35	30	85.7%	5	14.3%
	羽黒高等学校(うち総合情報学科、機械システム学科、自動車システム学科)	62	25	21	84.0%	4	16.0%
技短	鶴岡東高等学校	184	43	40	93.0%	3	7.0%
	県立産業技術短期大学校庄内校	38	36	32	88.9%	4	11.1%
	合計	1,000	569	311	54.7%	258	45.3%

5割超が県内企業に就職

産学官の連携と支援機関

庄内地域産業振興センターの
ホームページはこちら



公益財団法人庄内地域産業振興センター

様々な支援事業で地域産業の発展をバックアップ

起業支援、販売促進・取引拡大、新商品・サービス創出やパイオ・ものづくりに関する研究開発支援等に取り組み、地域の中小企業・小規模事業者が抱える様々な経営課題解決に向けた支援に努めています。



職業能力開発講座

企業で働く方々を対象とした各種教育訓練や研修を実施開講します。従業員の知識・技術・技能の一層のレベルアップ、次世代を担う人材の育成のためにぜひ活用ください。

職場リーダー、中堅社員、管理者、若手など階層別研修／コミュニケーション研修／リーダーシップと部下指導講座／ビジネス・スキルアップ講座／職能別講座(製造業)／情報処理系講座／生産改善講座

経営実践 / 起業応援セミナー

地域企業と起業家のための経営支援と新ビジネス創造に向けたセミナーを開催します。

経営実践セミナー

経営計画書作成講座／Webマーケティング養成講座／DX経営支援セミナー／クラウドファンディング活用販路開拓講座／デジタル活用集客実践家／経営課題解決相談会

企業応援セミナー

事業戦略・マーケティング・戦略会計等、起業に必要な実践的スキルや情報を提供します。ビジネスの学び直しにも最適なプログラムです。

山形よろず支援拠点(庄内窓口) 経営上のあらゆるお悩みの解決に向け、無料で何度でも助言・支援します。



コワーキングスペース エキイチ

独立して仕事をしながら、ミーティングルームや会議室などのオフィス環境を共有できるコワーキングスペースです。



オープンワークスペース



研修室

生産性向上の取組の一つ

私のかいぜん発表会

各職場で日ごろから取り組む「かいぜん活動」を発表し合い、交流を深め地域全体で成長することを目指す。多くの参加者に役立つ情報をわかりやすく提供(することを)しようと、地域企業の有志による実行委員会が主催。

山形県工業技術センター庄内試験場

地域企業から頼りにされる製品開発パートナー

地域ブランド戦略「食の都庄内」の一環として、山形大学農学部、慶應義塾大学先端生命科学研究所、鶴岡高専と連携し新たな高付加価値食品加工技術の研究開発に取り組み、製品化に向けて企業との共同研究を実施しています。

所在地：東田川郡三川町大字押新田字桜木25



庄内地域産業振興センターによる研修を利用した企業の声

株式会社斎藤板金工業所

主に医療機器の製造に携わっています。血液分析装置の部品を製作しており、納品先の国内のメーカーで製品化される機器は、そのほとんどがEU圏などの外国に輸出されています。



会社HP

いずれ会社を背負っていく人たちのために、人材育成に力を入れています。



常務取締役
佐藤 伸さん

「接客」と「データベース」の研修が役立ちました。「接客」では話し方や名刺の渡し方など取引先では当たり前に行っているビジネスマナーを身に付けました。「データベース」は、営業事務と総務のスタッフに受講してもらい、関数計算などを習得。大量のデータの処理スピードが上がり、業務の効率化につながりました。

近場でセミナーを行っていることが決め手でした。

以前は他県へ足を運び、機械操作のセミナーに参加していましたが、コロナ禍の影響で行くことができなくなりました。そんな時に市内の庄内産業振興センターでセミナーを行っていることを聞いたんです。受講内容がマッチングしていること、リーズナブルな価格で受講できるということもあり、参加を決めました。



スタッフの積極性が変わったことを実感しています。

次世代の職責を担う人を教育しようと考え、受講人数を増やしています。研修セミナーを受けた従業員には社内で発表してもらい教え合うことで、社員にとっても良い刺激になっているようです。

今後の展望

当社は製造業ですので、製品不良を減らすことと、その原因追求が重要です。そのためにも、今後、品質管理のセミナーの受講を増やしたいと思います。



1937年創業。建築板金を主としていたが、冬場の仕事として工場板金を開始。現在は、医療機器の部品製造をメインで行っている。

マーレエンジンコンポーネンツジャパン株式会社 鶴岡工場

アジア市場における商用車用ディーゼルピストンのリーディングサプライヤーとして、ディーゼルエンジン用のアルミ製ピストンの開発・製造をしています。2021年からは新たにスチール製のピストンも製造しています。



会社HP

「私のかいぜん発表会」に2008年から7回参加しています。



人事部 部長
菊地 甚一さん

問題を解決しようとするときに一から考えようとしなくても良いんです。別の企業がその問題を解決している可能性があるからです。また異業種との交流を通し、比較して気付きを得ることも、自分達に役立つ面は必ずあるんです。

「私のかいぜん発表会」に参画した背景

「私のかいぜん発表会」が始まった2008年頃は、自社内で品質管理の改善を図るQCサークル活動や総合的に生産システムの効率化を図るTPM活動などを盛んに行っていた時期でした。最初は、他社との交流を図ろうということでお声がけをいただき、工業団地内にある7社が集まり発表会をしていました。

この取組を通し、どのような成果が出ましたか。

改善をしたこと自体が成果ですが、それに加え、改善に取り組んだチームが自らスキルアップできたことは大きいですね。また改善を他社に共有し、実施してもらうことにより、自分たちの発表内容が誰かの役に立つことができたという達成感もありますね。

今後の展望

今までの発表は、人事や品質管理、事務といったものが多かったのですが、今後は現場に関わる改善活動の発表もしたいですね。



ディーゼルピストンの日本の商用車メーカー向けにおけるマーレのシェアは80%を超え、乗用車メーカー向けについても高いシェアを誇る。

世界にはばたく サイエンスパーク



2001年の慶應先端研の開設以降、研究成果をもとにしたベンチャー企業の誕生や、他の研究機関等の進出が進み、約500人が働く研究産業エリアに成長しています。

1 世界最先端の バイオ研究拠点

慶應義塾大学
先端生命科学研究所
バイオラボ棟



2 鶴岡市先端研究産業支援センター

慶應先端研の研究成果を産業へと結びつけることを支援するため、ベンチャー企業や研究機関が実験や研究用として活用できるレンタルラボの施設として、鶴岡市が開設しました。
レンタルラボは、2022年11月1日供用開始分を含めて82室あり、ベンチャー企業や研究機関による研究開発等が行われています。

〈新棟の概要〉

規模：延床面積 約2,200㎡ 1階：レンタルラボ10室 2階：レンタルラボ10室
使用料：1室あたり月額 約50,000円(約40㎡) 1室あたり月額 約90,000円(約70㎡)



3 Spiber株式会社



もう一つの研究拠点
慶應義塾大学
先端生命科学研究所
キャンパスセンター



地域をつなぐコミュニティの場

YAMAGATA DESIGN
ヤマガタデザイン

サイエンスパーク内の従業者の増加や、ビジネス需要などによる訪問者の増加に対応するため、ヤマガタデザインによる民間主導の開発も進められています。
2018年には、誰でも利用できる宿泊滞在施設と、保育所を併設した児童教育施設がオープンしました。

4 宿泊滞在施設
SHUIDEN TERRASSE



5 児童教育施設
SORAI



サイエンスパークと共同で行った企業実績

エルサンワイナリー松ケ岡株式会社

「農業×化学×アート」という視点から世界に通用する松ケ岡産「日本ワイン」を造っています。グラヴィティ・フロー・システムという醸造方法を採用し、ブドウに正直に、自然の力に逆らわないヴァン・ナチュール（自然派ワイン）です。



会社HP

メタボローム解析したデータを参考にワインを造り、世界的に評価



ジェネラルマネージャー
川島 旭さん

鶴岡にはサイエンスパークという素晴らしい研究機関があります。ワインに庄内らしさを出すためには気候や風土、歴史の他に化学を取り入れることが大切と考えます。それにより、鶴岡の魅力を持ったワイン造りができるのではないかと考えました。

慶應先端研へ基礎研究を依頼した背景

ワイン用ブドウ栽培及び醸造の経験が乏しい中で、研究機関と連携し、ワイン醸造工程にメタボローム解析を適用することで、科学的な裏付けを工程に蓄積できるのではないかと考えたためです。

どのような課題が解決したか

ワイン用ブドウのメタボローム解析データから、ワイン用ブドウ畑において最適な収穫時期、圧搾時期などを導き出しました。それにより、醸造家の長年培った経験や勘で作業されてきた技術を、科学的な根拠から再現することができました。ワイナリーを設立して6年目にして、サクラワインアワードダブルゴールド受賞やIWC奨励賞を受賞し、国際的に評価され、2023年にはG7広島サミットのワインとして提供されました。

今後の展望

甲州ブドウのゲノムを解析することで、今後も日本古来・在来の品種の特徴を残していけるのではないかと考えています。そして、ワインの風味に鶴岡らしさを創造していきたいと考えています。



2017年にワイナリーを設立。周辺のブドウ畑から栽培、収穫、ワインの醸造をし、ブドウ畑に隣接した自社のレストランを2020年10月にオープン。

株式会社東北ハム

創業当初ハム・ソーセージ生産の技術が普及していない中、先駆的に食肉製造をリードしてきた。2002年には食の安全と安心を提供するため無添加製品を開発し、さらに2017年には使用原材料が庄内豚骨付きもも肉と日本海の塩だけという究極の無添加生ハム：庄内プロシュート「ノービル」を作り上げる。



会社HP

科学的な見地から生ハムの最適な熟成期間を調査



代表取締役社長
帯谷 伸一さん

「先端研で食品の研究をする場合、どのようなことができるだろう」という問いから共同開発が始まりました。研究機関と企業の調整役として庄内産業振興センターのアドバイザーから仲介をいただき産学官の連携がスムーズにできました。

慶應先端研・県工技センターと共同研究開発をした背景

「世界に通用する生ハムを作りたい」という思いはあったのですが、製造方法や商品価値を評価する指標がありませんでした。そこで、庄内産業振興センターからお声をいただき、食味に関わる生ハムの熟成期間を共同研究することになりました。

共同開発により、どのような課題が解決したか

メタボローム解析によって旨味成分のデータを取り、さらに慶應義塾大学の方100人以上に官能検査に参加いただき「食べて美味しい」評価を捉え、科学的エビデンスと実際に人が美味しく感じる結果を組み合わせることで調査しました。その結果に県工技センターでの解析を合わせ、最も美味しい生ハムの熟成期間が18ヶ月であることを導き出しました。

今後の展望

豚の肥育の過程でどのように育てると味に変化があるのかをテーマにしたいですね。味の変化についても、官能検査とメタボローム解析を組み合わせたいです。



昭和9年創業。ハム・ソーセージなどの食肉製品製造業と卸売業を行っている東北でも老舗の企業。

※山形県工業技術センター庄内試験場

・こどもまんなか・

若者や子育て世代に選ばれるまちづくりを目指し、安心して暮らし、仕事、子育てができる環境づくりを進めています。

子育て

働く方々向けの支援例

鶴岡市の子育て世代応援事業一覧



●ファミリー・サポート・センター

保育所等への送迎、外出の際の子どもの預かりなど育児援助を行います。

●一時預かり保育

保育園等に入園していない子どもの一時的預かりを行っています。

●放課後児童クラブの充実

土曜や長期休業中も19時まで利用できる放課後児童クラブが市内22か所と充実しています。

●子育ての負担軽減

高校生以下医療費、第3子以降の保育料・学校給食費の無償化を行っています。

●病児保育

保護者が仕事の時に、病気の子どもの預かる病児保育を行っています。

出産・子育て応援金

妊娠時と出産後の計2回、応援金を支給し、経済的負担を軽減します。あわせて、妊娠～子育て期の相談支援を行っています。



すまい

つるおかランド・バンク

市内の空き家・空き地の情報を提供し、斡旋します。



●鶴岡産木材を使った住宅新築への助成

鶴岡産材を利用して住宅を新築する場合、その経費の一部を助成します。また、「移住世帯」または「新婚世帯」または「子育て世帯」のいずれかに該当する場合は加算して助成します。

●宅地購入の支援(中心市街地居住促進事業)

中心市街地の指定区域内にある老朽危険空き家の寄付を受けて、解体・整地し、その跡地を住宅用地として移住希望者等に販売しています。これまでに移住された世帯が、住宅新築のために購入した事例もあります。移住後の住宅新築のための土地購入を希望される場合は、ぜひご検討ください。

●鶴岡市住宅リフォーム支援事業補助金

市内にある自己居住用住宅のリフォーム工事又は耐震改修等の工事を、市内業者を利用して行う場合、その経費の一部を助成します。また、本人又は同居家族が市外から移住する場合や婚姻・出産を行った場合は、上乗せ助成いたします。

移住で知りたい情報はここから 移住定住促進サイト「前略 つるおかに住みマス。」

鶴岡市に移住を考える人、地元に戻りたい人へ情報発信するWebサイトです。実際に移住した方々のインタビューや補助金、移住に役立つ情報など、地方移住に役立つ情報が満載です。



暮らし

●移住者交流会

転入3年以内の方を対象に実施。秋の交流会では、雪道運転講習も行います。

●やまがた暮らし応援カード(山形県) R5.9.15現在171事業所495店舗

移住希望者・移住者(転勤・進学を除く)を対象に、協賛店からの各種割引サービスや特典が受けられる「やまがた暮らし応援カード」を発行し、移住検討時にかかる一時的な経費の負担軽減や特典を受けることができる事業です。



●移住世帯向け食の支援事業

転入前に公的相談窓口を利用して県外から移住した世帯(転勤・進学除く)に、「お米・味噌・醤油1年分」を提供

●つるおか婚シェルジュ 世話焼き仲人が親身になって、あなたの結婚を応援します!

就業

●移住支援金(山形県)

移住前の直近1年以上かつ過去10年のうち通算5年以上、東京23区に在住又は通勤していた移住者(転勤・進学を除く)のうち、県マッチングサイトを通じた就業や、転入前の仕事をテレワークにて引き続き行う場合等、一定の要件を満たした場合に、単身60万円、二人以上世帯100万円を支給。(転勤者には対象外)

●U・Iターン就職活動交通費等支援

鶴岡市外に住む大学生等が、市内の企業等に就職活動をするために必要な交通費や宿泊費の半額(最大3万円)を補助。(→P04)



●つるおかエール

【事業概要】…… 大学等の卒業後、鶴岡市内に定住及び就業した場合に奨学金の返済を支援するもの。大学等の卒業後13カ月以内に市内に居住及び就職し、就職後3年以上勤務した場合に、月額42,000円(上限)×就学年数分を10年間に分割して毎年支給。(四年制大学の場合、最大201.6万円)

【対象】……… 大学等に在学する学生
鶴岡市出身者のほか市外出身者で庄内地域の高等教育機関に就学している学生。

マッチング

- つるおかしごとナビ(鶴岡地区雇用対策協議会/鶴岡市)
- ショウナイズカン(ヤマガタデザイン)
- 県移住支援金マッチングサイト



つるおかしごとナビ



ショウナイズカン



県移住支援金マッチングサイト